

## 令和5年3月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和5年3月分について、輸出額は「映像機器」、「石油製品」、「自動車」などが減少したことから、対前年同月比14.6%の減少となった。また、輸入額は「原油及び粗油」、「石油製品」、「石炭」などが増加したことから、同26.9%の増加となった。その結果、差引額は1,371億円（同74.8%の増加）の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	772億円	▲14.6%	2,143億円	+26.9%	▲1,371億円	+74.8%
	5ヵ月連続の減少		24ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸 出	増加品目	(1) 有機化合物	65億円	+51.8%	輸 入	増加品目	(1) 原油及び粗油	1,231億円	+24.9%
		(2) 電気回路等の機器	71億円	+27.3%			(2) 石油製品	89億円	+476.0%
		(3) ゴム製品	37億円	+30.7%			(3) 石炭	106億円	+136.0%
	減少品目	(1) 映像機器	10億円	▲86.0%		減少品目	(1) 生ゴム	29億円	▲19.7%
		(2) 石油製品	65億円	▲44.9%			(2) 無機化合物	15億円	▲31.1%
		(3) 自動車	57億円	▲35.8%			(3) とうもろこし	1億円	▲91.6%
地域別動向	アジア、大洋州が減少、北米は増加			地域別動向	中東、大洋州が増加、アジアは減少				

（参考）ドルレートは、134.97円（前年同月比16.5%、19.11円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。